

9月20日、天気は時々雨。子どもたちは大きなかばんを持って集合。「水はどんな場面で使われているのだろう？」をテーマに1泊2日の宿泊体験のはじまりはじまり～(玄海青年の家)

てるてる坊主おかげで、外の活動(火おこし・薪割り)は全て予定通り実施できました。自分たちで作ったご飯はサイコーに美味しかったです！



今回の教室では、14名のボランティアが協力してくれました。子どもたちの包丁使いに「寿命が縮んだー」とヒヤヒヤしたり、かまどの煙で「目がいたーい！」と逃げる子どもたちとは対象的に飯盒が焦げないようにしっかり見守るボランティア。みんなの協力で大きなケガもなく、楽しい教室ができました。(事務局)



### ボランティア紹介コーナー

中学生ボランティアも子どもたちと一緒に薪の割り方や火のおこし方など、野外炊飯についてしっかり学んでいました。今回は、ボランティア初挑戦の遠賀南中1年生が書いてくれました。



R.Y.さん

ボランティアとして初参加しました。今回は玄海青年の家でカレー作りやプログラミングなどを行い、私は中学生リーダーとして子どもたちをまとめました。子どもたちは元気よく活動していましたが、同時に課題もありました。もちろん自分も課題はあるので、次の活動では子どもたちに慕われるようなリーダーになりたいです。